



CEBU GLOBALIZATION ESL CENTER INC.

< ORIENTATION 資料 >

1. 語学院住所及び連絡先

- 住 所: 1951-A-1, Uldog, Cansojong, Talisay City, Cebu, Philippines
- オフィスナンバー: +63 32-407-0322
- モバイルナンバー: 0917-308-1007



2. 初日日程(*基本毎週月曜日)

時 間	日 程
10:00~12:00	Level Test
12:00~13:00	昼食
13:00~	オリエンテーション
15:00~	両替及び生活用品買出し- Robinsonモール(学院より車で10分程度)
17:00~	Level Test結果確認及び授業スケジュール発表、SSP等の費用の納付

※ あくまでも予想時間です。上記より遅延になる場合もございます。ご了承ください。

3. スケジュール表

時間	クラス	プログラム
07:00 ~ 08:00	朝食（※週末又は祝日は8:00~9:00）	
08:00 ~ 08:45	1時間目	1:1 クラス又は Group クラス 又は 自由時間 EOP (English Only Policy) 監視役より監視されており1回当り/ペナルティー5点！
08:55 ~ 09:40	2時間目	
09:50 ~ 10:35	3時間目	
10:45 ~ 11:30	4時間目	
11:40 ~ 12:25	5時間目（食事可能）	
12:00 ~ 13:25	昼食（※週末又は祝日は12:00~13:00）	
13:25 ~ 14:10	6時間目	1:1 クラス又は Group クラス 又は 自由時間 EOP (English Only Policy) 監視役より監視されており1回当り/ペナルティー5点！
14:20 ~ 15:05	7時間目	
15:15 ~ 16:00	8時間目	
16:10 ~ 16:55	9時間目	
17:05 ~ 17:50	Evening Class ※変更可能(1週目学校側指定) - (自由席)	
17:50 ~ 19:00	夕食	
19:00 ~ 20:00	Vocabulary Test & Essay (指定席) - (指定席)	
20:10 ~ 21:00	Self Study（選択）	
21:10 ~ 22:00		

4. 準備書類及び現地納付金

1) SSP(Special Study Permit, 特別勉強許可証) = 発給費用 7,800ペソ

- ※ 最初の登録研修期間まで有効で、研修期間の延長または再登録時にSSP費用を追加で納付しなければいけません。
- ※ 25週間以上滞在する学生は、SSP料金を2回払う必要があります。
- ※ 滞在期間が9週間を超える場合は、往路の航空券チケットが必要になります。

2) ACR I-card 手数料(4,500ペソ)が必要になります。

- 1週間~8週間以内の学生：学生用ACR(E-Card)
- 9週間以上滞在の学生：2次ビザ延長時、追加のACR(I-Card)の支払いが必要となります。
- イミグレーションへSSPおよびACRを申請する期間(2週間)の間はパスポートの受け取りはできません。

※注意：処理期間中に休日を含む場合はさらに時間がかかる場合があります。

3) 寄宿舎保証金及び総合管理費用

- 寄宿舎保証金：4週基準/1,000ペソ
 - ※ 退室の際、エアコンの計量器を確認後、エアコン使用代を寄宿舎保証金より差し引き、残りの金額を返金致します。
 - ※ エアコン使用料金が保証金を超えている場合、追加料金を支払っていただきます。(1kw=25ペソ)
 - ※注意 エアコン使用料金は滞在人数に応じて負担していただきます。
 - 例) 2人部屋を1人で滞在する場合：その期間のエアコン代はその方1人で負担していただきます。
- その他 学院施設を破壊された場合、保証金から差引いた金額が返金、足りない場合は、別途支払って頂きます。
- 総合管理費：4週基準/4500ペソ
 - ※ 各種施設/設備管理・供給 (2000ペソ)、一般電気料金およびWi-Fi (2000ペソ)、水道代 (500ペソ) が含まれます。(エアコン代は除く)

4) PICK UP代金 = お1人当り1200ペソ

5) 納付金額

- オリエンテーションおよび両替後、SSP費用やビザの延長費用、寮の保証金などを当日オフィスにてお支払い頂きます。

6) VISA延長料金 (基本30日滞留)

- 1次(30日): 5,160ペソ (59日まで) ※初日のオリエンテーション時にお支払い・手続きいたします。(返金はございません)
- 2次(30日): 6,390ペソ (89日まで) + ACR I-Card : 4,500ペソ
- 3次(30日): 4,460ペソ (119日まで)
- 4次(30日): 4,460ペソ (149日まで)
- 5次(30日): 4,460ペソ (179日まで)
- 6次(30日): 5,870ペソ (209日まで)+ECC(2,500ペソ)
- ※2次延長からは、期間満了10日前までに費用およびパスポートを提出して頂くことで延長が可能です。
(万が一VISA料金の支払い期限を過ぎてしまった場合のペナルティ・追加支払いは学生負担)
- ※ビザ延長後にフィリピンを出国した場合、既存のビザはリセットされますのでご注意ください。
(ご旅行の予定がある場合は、事前にオフィスへご連絡ください)

5. 卒業式 - 毎週 金曜日 午後 5時からCO4/CO5にて卒業式が行われます。卒業式後、外出可能。

6. 授業

1) Course 紹介

- Sparta Course: 1:1 授業 (4クラス) + 1:4 授業 (4クラス)
- Premier Sparta Course: 1:1 授業 (5クラス) + 1:4 授業 (3クラス)
- TOEIC Sparta Course: 1:1 授業 (4クラス) + 1:4 授業 (4クラス) -2週に1回模擬テスト
- TOEIC Premier Sparta Course: 1:1 授業 (5クラス) + 1:4 授業 (3クラス) -2週に1回模擬テスト
- Business English Course: 1:1 授業 (4クラス-Business English, ESL) + 1:4 授業 (4クラス-Global Business English, ESL)
- IELTS Basic Course: 1:1 授業 (4クラス-IELTS, ESL) + 1:4 授業 (4クラス-IELTS, ESL) -2週に1回模擬テスト
- IELTS Guarantee Course: 1:1 授業 (4クラス) + グループ授業 (4クラス-IELTS Listening, IELTS Preparatory Exam) -週1回模擬テスト
- IELTS Intensive Course: 1:1 授業 (4クラス) + グループ授業 (4クラス-IELTS Listening, IELTS Speaking) -週1回模擬テスト
- ※ 現地にコースを変更される場合、学校の事情によって管理者と相談後、変更となります。各コースの差額に応じた追加料金をお支払ください。

2) Level 紹介 (大きく8段階、細かく14段階)

① Elementary	② Low Beginner, Low Beginner +
③ Mid Beginner, Mid Beginner +	④ High Beginner, High Beginner +

⑤ Low Intermediate, Low Intermediate +	⑥ Mid Intermediate, Mid Intermediate +
⑦ High Intermediate, High Intermediate +	⑧ Advance

3) Group Class 案内 (よくお読みになってご参考ください。)

科 目	概 要
Global Business English (Native Speaker)	英語によるプレゼンテーションスキル、ビジネス文書、カバーレター、履歴書の書き方、面接の練習などを通じて実際のビジネス英語だけでなく、就職準備にも役立つ授業です。
American English Conversation (Native speaker)	この授業はネイティブの先生によるSpeaking、Practice、Role Plays、Videos with Common Slang Usingなどの授業が行われています。より実用的な文法と語彙を中心に実際の生活に使われる有用な表現を身に付けることができます。
Daily Expressions & Survival English	CNNで取り上げられた世界の問題を題材として、時事英語を学びます。トピックを元に、先生とのディスカッションを通して あなたの考えを自分の言葉で言えるようにしたり、ディベートスキルを構築するのが目的 とされたクラスです。
CNN	現地で実際に直面する様々な状況を仮定し、その状況の中で使用できる英会話能力を向上させることができます。また、英語生活圏内の文化的な違いによる誤解やミスの可能性を減らし適応力を高めることが可能です。
Media	多様なマスメディア(映画、ドラマ、広告、音楽など)を通して目に触れ耳にする英語を学ぶことが出来ます。様々な状況や場面等について討論、質問、表現をしながら、会話能力を高める授業です。一般生活でよく使う表現を身につけられます。
Debate & Argumentation	弱気な英語にさよなら"をモットーに、この授業を通じて簡単な文章に熟語や接続詞などを上手に使用する能力、適切な動詞の使用など、全体的に有用な表現方法を学ぶことができます。
Forms of Listening	効果的なListeningを通じてネイティブスピーカーの言葉を簡単に理解できるようにします。文章構造のパターンを身につけること及び内容の核心を吸収する能力を向上させることが目標です。
Public Speaking & Speech Communication	目的やビジョンがあるスピーチスキルや学生たちの英会スピーチにおいて自信、マナー、表現法などスピーキングの実力をつける授業です。
Creative Writing	作文、感謝の手紙、日記、メッセージカード作成などを通じ、自分が考えている感情や考え方、表現、意見などを多様に表現することができます。
Oral Conversation & Listening	本人の思いを英語で表現し、論理的に相手の意見に反論するなどの積極的なディベート授業です。毎日新しい主題に対する表現とコミュニケーションの能力を開発し、示唆的な問題に対する関心及び多様な知識を蓄えることができます。
Supplementary English	教科書的な表現でなく、日常生活に適用できるようにする意思疎通のアプローチ法を学ぶ授業です。この授業を通じてすべての状況に適用可能な表現法をlistening/Speakingで集中的に習得することになります。
Fundamental Guide To Effective Writing	英文の仕組みを把握し、より容易に文章の要点を理解できるようにすることでライティングスキルを向上させることができる授業です。
Intensive Approach To The New TOEIC Listening	毎年新しい英語能力評価試験などが出ていますが、相変わらず多くの会社でTOEIC試験の結果を要求しています。この授業は最新のTOEIC試験傾向に備え、特にLC部分での試験の成績向上を図るとともに英語の実力向上という2つの目標をともに達成するのに役立つ授業です。
Tactics For TOEIC Speaking	単に単語や文法の規則だけを変換するのではなく文脈や言語の特性読む方法を掴むと同時に適切な単語と文法を使いさまざまな話題に対するライティング練習を通じ、ライティングの実力を向上させることができます。この授業はライティング、文法矯正、編集とDairyなどが行われます。
Intensive IELTS Preparation Course	IELTS試験に備えた集中的な準備過程のクラスです。集中的にIELTS試験の練習をすることができ、試験中 有効な時間配分が分かり、IELTS試験の必要な技術と戦略を学びます。

※ ご本人のLevel、もしくは1つ上・下のLevelの授業を選択することが出来ます。(選択例：HBの方は、MB～LIのクラスを選択することが可能です。)

毎月のLevel Test後、ご自身のレベルが変わった場合はグループクラスの変更をお勧めします。

※すべての学生は、授業スケジュールに記載されている指定された教科書を購入する必要があります。(必須条件)

→教科書の購入は平日17時までとなります。(返金・交換はレシートを持参し、破損、書き込み、汚れ、折り目などがなく1週間以内のみ可能。)

→すべての学生は1週間の教材選択期間があり、その間は教科書の代わりにコピーを持って授業に参加できます。(ただし、コピー代は1ページあたり5ペソ/学生負担)

※このポリシーは、新入生、1週間後にクラスを変更する予定の学生、および1週間後にコースを変更する予定の学生に適用されます。

→紙以外のタブレットやノートパソコンを使用した電子書籍も可です。(ただし、画面の小さいスマートフォンを使用した授業は認められません。)

→使用済みの教科書の使用も可能で、1つの教科書を複数の授業で使用することも可能です。

→学生が個人的に希望する教材(学校指定の教科書ではなく)の使用も可能ですが、必ず事前に事務所に許可を得なければいけません。(講師/マネージャーに問い合わせ) 授業を円滑に進めるために、講師用のコピー代は学生が支払う必要があります。

<REGULATION 規定>

1. 授業に関する規定

1) 授業変更

- ① レベルや担当講師は特別な理由がない限り、個人での変更は不可となります。講師の欠勤や早退による空いてしまったクラスに関しては 100%補講クラスがあります。講師が退社または、学生との間に問題がある場合、相談後、講師変更が可能となります。
- ② 授業変更は、毎週指定された日の午前7:30～午前9:00にOfficeにて名前を記入して申請(代筆された場合は関連学生全員無効)。変更スケジュールは申請当日の午後3～5時頃各掲示板にて公示されます。応募者数に応じ、以下の基準に従ってクラス変更時間が割り当てられます。
※授業変更順位の基準(①先週のVOCAテストの点数から先週のペナルティポイント(出席率含む)を差し引いた値> ②授業変更日を基準に、CGの滞在期間が長い学生> ③受付順序が早い学生) 講師が辞任した場合の授業変更は優先ポイント(5ポイント)が付与されます。
- ③ 授業変更は申請の次の日、午前08:45分より(一人当たり5分)決められた順番にて行われ、授業時間中には授業変更に関する相談は出来ません。
- ④ 万が一、ご本人の順番に事務所に来られなかった場合、変更不可となり、自動的に次の番号へ移ります。必ず自分の変更時間を確認してください。
- ⑤ 変更した授業はその次の週の月曜日から適応されます。

※ 休日やレベルテストなどがある週には変更申請が水曜日ではない場合もございますので必ずご確認ください。

※ Evening classは月末金曜日のレベルテスト終了後12時から14時まで変更可能。変更の際の事前申請不要(この日以外で変更は不可)

2) 正規 Level Test 及び 模擬テスト(IELTS, TOEIC) - 必須

- ① 月に1度、正規 Level Testを 実施致します。また、IELTS, TOEICコースの場合決まったMOCK TESTがあります。
- ② 全ての学生が必須で受けなければなりません。(例え最終週の学生であっても) 万が一試験を受けない場合、修了書が交付されず、当校の規定に基づきペナルティも追加されます。
- ③ 各試験を放棄されたり、不正行為を行った場合、罰点が課せられ、修了書が交付されません。【ペナルティ】 50ポイント
- ④ 試験結果、意図的に試験を偽造、脱落する場合(例: レベルupを回避するため意図的に試験点数を低くする場合や最善を尽くさない場合など) は見つかり次第、再試験を行いますので、最前を尽くしてください。(Level Testの結果、レベルが上がった際、その上昇幅によっては任意にグループクラスが変更される場合があります。)
- ⑤ 正規Level Test前日はEvening class、単語テスト、Essay、Self-studyはありません。Level Testに向けて自習をしていただく時間となります。(外出禁止)

※IELTS Intensive Course: Evening class(任意)、単語テスト(必須)

※IELTS Guarantee Course: Evening classと単語テスト(必須)

- ⑥ MOCK TEST中、授業は実施しません。真剣に試験に取り組んでください。
- ⑦ レベルテストの後は、外出可能です。(PM12時以降)

3) 遅刻及び欠席

- ① 授業開始ベルが鳴る前に、教室に入室しなければなりません。
- ② 遅刻 : ベルが鳴り 3 分以内に授業へ参加されない場合、遅刻扱いとなります。【ペナルティ】 2ポイント
欠席 : ベルが鳴り 5 分以内に授業へ参加されない場合、欠席扱いとなります。【ペナルティ】 5ポイント
※ トイレ、資料の準備などは休み時間を利用してください。授業中に席を外す行為(Evening ClassやSelf Studyの時も含む)は認められません。
3分以上席を外す場合遅刻、5分以上は欠席とみなし罰点が加算されます。
- ③ 授業時間の半分(25分)を過ぎた場合、授業放棄とみなします。
- ④ 病欠 (授業変更順位決めに病欠も含まれる)
 - 毎月8時間、病欠による欠席が認められています。(ペナルティなし) / 欠席回数は毎月1日に更新され、前回の残り回数は繰り越されません。
 - 毎月、生理公欠が1日認められています(1週間以内にオフィスに報告した場合、公欠処理いたします。4週間後に再度使用可能)
 - 8回目以降も授業を欠席したい場合は、オフィスで欠席届の作成および診断書または領収書をその日のうちに提出してください。(※午後5時まで) 提出して頂くとペナルティポイントは加算されません。(何も提出しなかった場合はペナルティポイント5ポイントが課されます。)
- ※ IELTS Guarantee Courseの学生には適用されません。病院や診療などに関連した欠席も罰点が加算されます。
- ⑤ 早退 : 管理者からの許可なく早退および授業終了のベルが鳴る前に退室した場合、罰点が課せられます。

4) Evening Class

	Grammar	TOEIC Listening	IELTS Listening
Elementary ~ High Beginner	Evening ClassまたはSelf Studyを選択できる。Self Studyを選択した学生は決められた場所でSelf Studyを行う。		
Low Intermediate ~ Advance			

5) Daily Vocabulary Test

- ① 毎日決まった単語20個を暗記し、20個の単語のスペルチェック(20点)および10個の単語に対し例文を作成しなければなりません。(10点) (Total: 30点)
- ② 合格スコア- Sparta, Basic, TOEIC, Business :15点~/ IELTS Intensive : 20点~/ IELTS Guarantee : 23点~ 合格
- ③ Vocabulary Test Penalty 基準は以下の通りです。(0~14点:不合格、15~30点:合格) ※その週が祝日の場合にも適用

- 週4回のテスト結果中、2回 不合格: その週の金曜日 外出禁止
- 週4回のテスト結果中、3回 不合格: その週の金曜日、土曜日 外出禁止
- 週4回のテスト結果中、4回 不合格: その週の金曜日、土曜日、日曜日 外出禁止

※新入生の場合、試験範囲をオリエンテーション当日の月曜日に受け取るため、オリエンテーション翌日である火曜日の試験は試験結果と関係なく合格処理されます。(ただし未受験または遅刻の場合は0点処理)

6) Essay

- 各学生、一人ひとりに1冊のノートが与えられます。自習学習時間が終了する頃、管理者が全てのノートを集めに行き、翌日直接先生にチェックしてもらいます。Essayクラスが始まる際、廊下に置いてある各自のノートを取りに行ってください。
 - 適当量のEssayを書く必要があり、満たされない場合は欠席扱いになります。(タイトルを除き、本文のみ最低10行以上(80%以上))
- 当日夜10時までにエッセイノートを提出しなかった場合、未提出で(ペナルティー5点)となります。

7) フィリピン国の祝日及び 指定休日には授業がありません。また、補習もございません。

8) 学校からの要請により寄宿舎の移動が行われることがあります。

9) 先生と生徒間での交際は一切禁止となっており見つかり次第、学生は退学処置先生は退社処置致します。

(1対1で会うこと、金銭面のやり取り、飲酒なども一切禁)

10) 講義室内での食事は禁じており、授業時間中の食べ物のデリバリーも禁じております。

11) 平日の授業以降、または週末・祝日の間、個別に金銭のやり取りに基づき追加学習を行った場合、学生は退学処置先生は退社処置致します。

12) 講師と旅行または紹介で学生たちが旅行に行く際に発生する事故や不利益などに対しても、学校側では一切の責任を負いません。

※旅行の価格および条件などについて学生自身で十分に調べて頂き、不利益を得ないように注意しなければいけません。

13) 総合出席率が80%を超えなかったり、罰点を100点以上取得した場合、卒業者に修了証は発給されません。

総合出席率とは学生が実際に授業に出席した割合です。例) 病院に行った場合、罰則はありませんが欠席として出席率に含まれます。

14) すべてのコースの学生に対し、CG側の決定により既存の講師の変更が発生することがあり、相談および変更可能な指定日を過ぎた場合、任意に授業または講師の変更が行われることがあります。

2. 寄宿舎関連規定

1) せっけん、歯磨きセット、シャンプー & リンス、トイレトペーパーなど個人の消耗品はご本人負担となり、管理者に別途保管申請をしない限り、個人の物が紛失や盗難にあった場合、学校側は一切の責任を負いませんので、ご自身でしっかりとご管理ください。

2) 掃除と洗濯の日程

- ① お部屋の掃除 - 掃除担当の職員が掃除いたします。清掃可能時間: 月曜日~金曜日 8:00~17:00 最大週2回まで ※事前予約必須

- お部屋の清掃の場合、学生の私物紛失などの事故を避けるため、学生がいない間にスタッフが訪問して掃除をすることはありません。
- お部屋の清掃予約はランドリーにてご自身で空き状況などを確認して申請してください。
- 現金などは見えない場所に保管されるか、必ずお持ちになり、事前に紛失の予防対策をしてください。また、事務所に委託保管されていない紛失物に関しましては、学校側は一切の責任を負いません。ご注意ください。
- 週末入寮/退寮される学生がいる場合、学生が外出し不在の場合でも、新入生の入寮準備に備え、担当職員による清掃が行われることがあります。
- 各ユニットの2階共用トイレは1~2日おきに清掃されます。

- ② 洗濯 ランドリー営業時間 (月曜日~日曜日 8:00~17:00)

- 洗濯希望される日に 直接 洗濯バケツを16棟の横にある洗濯場所へ持って行き、担当職員に預けてください。
- 洗濯物を預ける際、学生と担当職員と一緒に洗濯物の数量・種類を確認し、保管書(委託書)を作成してください。
- 保管書(委託書)を受取り、きちんと保管してください。洗濯物を取りにいかれる際、この保管書(委託書)も持参し、書かれている内容と同一するかその場で確認してください。

- 少量の洗濯は不可となり、洗濯バケツの3分の2以上が溜まったら、委託洗濯が可能となります。(指定洗濯バケツのみ可)

- 保管書(委託書) 紛失による数量・種類が合わない場合に関しましては、学院は一切責任を負いません。

※ 万が一、保管書へ書かれている内容通り洗濯物が返却されない場合、下記の通り弁償致します。

(ワンピース/長ズボン ⇒ 500ペソ, Tシャツ/半ズボン ⇒ 300ペソ)

- 高級衣類及び専門の洗濯が必要な物(ニット、手洗い用、ジーパンなど)は直接手洗いされるか、校外のランドリーショップに預けることをおすすめ致します。
- その他 靴下、タオル、下着などは、直接個人で手洗いすることをお願い致します。それでもご本人が希望されるのであれば洗濯致します。(ただし、紛失した際、学院側は一切の責任を負いません。)
- 靴、帽子、鞆などは洗濯不可となります。ご自身でお願いします。
- 洗濯の際、脱色や変色、伸縮、紛失(ポケットの中の物)に関しては一切責任を負いませんので予めご了承ください。

- 洗濯物をご自身で勝手に干し竿や乾燥場から持って行く行為は厳禁です。(ペナルティー50点)

- 3) 部屋の鍵を紛失された場合は、1,000ペソの罰金が発生致します。(ドアノブ、鍵、スベアキーなどを変える為)
- 4) 各部屋のエアコンに設置されている計量器またはコンセントを意図的にねつ造された場合、計量器の数値とは関係なく、見つかった時点を基準とし、それまで使用した期間の電気代を1か月基準 3,000ペソとして、計算し請求致します。
- 5) 寄宿舎と学院内にて飲酒は絶対に禁止となり、酒類搬入を試みたり、飲酒行為が見つかり次第、罰点または退学処置されます。(学院のガードは酒類搬入防止のため、学生の所持品確認を致します。)
また、飲酒行為や酒類搬入が見つかった場合、ご本人及び同行者全員が同じ処罰を受け、万が一、空きビンなどが見つかった場合、該当する部屋やUnitのすべての学生が処罰を受けることになりますのでご注意ください。※酒類の搬入はいかなる場合も認められません。
(旅行用、記念品など) 学校ゲート前での飲酒行為も厳重処罰になります。
- 6) 他の学生のお部屋への出入りは厳重禁止となり見つかり次第、罰点又は退学扱いとなります。(本人の部屋以外、出入り禁止)
- 7) 管理者、先生、学生に暴言・暴力・セクハラおよび性犯罪行為などが発覚した場合、どんな理由があろうと即退学扱いとなります。
- 8) ダイニングより飲食物や食器は持ち出し禁止となり、もちろん、部屋への持ち込みも禁止となります。ただし、搬出理由がある場合(病人のお友達のため部屋へ持って行くなど)は、事前に管理者より許可をもらう必要があります。食器は必ずその日のうちに返却してください。
- 9) 学生が台所への出入りは一切禁止となっております。
- 10) 本校は、不穏な目的または根拠のない噂により学生たちを主導したり、集会を開き学院側へ損害をもたらしたり、勉学の雰囲気妨げの場合は、その該当学生を警告なく退学させることが可能です。
- 11) 学院内にて窃盗、脅迫、銃器、麻薬使用など犯罪行為につながる行為に関与していたことが発覚、確認された場合は即退学処置致します。
- 12) その他 傲慢不遜な態度による管理者の指示に従わず、反抗する行為をされた場合、警告せず退学処置することが出来ます。
- 13) 学生証やゲートパスを紛失された場合、追加作成費として100ペソお支払いいただきます。
- 14) 夜12時以降の飲食デリバリーは禁止しています。この時間以降にデリバリーされた物に関しては学校内に搬入できません。
- 15) EOP: 月～金 8:00amより5:00pm 学校内すべてのエリアで英語のみ使用(昼休み、寮内、オフィスを除く)
ただし、効果的なコミュニケーションのために、学生はマネージャーと母国語で話をする事ができる。
- 16) 寮の点検及び訪問: 語学院のスタッフには入学及び卒業生のチェックイン又はチェックアウト、共用施設物の点検や修理、規定違反などを把握するために、事前に通知せず寮の訪問及び点検などが出来る権限があります。

17) 退寮時間規定のご案内

- ① 土曜日0:00～日曜日13:00PMの間に入寮した学生…卒業週の土曜日11:00AMまでに退寮
- ② 日曜日13:00PM～月曜日の間に入寮した学生… 卒業週の日曜日11:00AMまでに退寮
- ③ フライトスケジュールや個人の事情などによる延泊が発生した場合 (寮に余裕がある場合のみ受け入れ可能)
→ 追加宿泊費: 一律1,500ペソ/1泊 (食事、メンテナンス費、電気代を含む)
→ 学校の規定(門限など)に従う必要があります。※罰点に対する学校規則違反および退学処分は依然として適用されます。

18) 冷蔵庫のレンタルは4週間で800ペソ・扇風機のレンタルは4週間で200ペソとなります。

セーフティーボックスレンタル: 無料(デポジット2,000ペソ)/卒業式当日まで利用可能(マネージャーは卒業前日に破損や鍵の有無を確認します。)

※レンタルに関するお問い合わせはすべて事務所で承ります。鍵は用意されていますが、キーパッド用のバッテリーは学生負担となります。

※金庫や鍵を紛失・破損した場合、2000ペソの罰金が発生致します。(デポジットから差し引かれます)

※扇風機と冷蔵庫レンタルのお支払い後の返金不可

3. その他

1) 各施設利用時間 <夜12:00学校内公共の電気は消灯されます。>

- 売店利用時間 ⇒ 平日 07:30～23:00 / 週末及び祝日 10:00～19:00

2) プール使用に関する注意事項

- ① プールをご利用の際は水着を着用してください。(半ズボン、綿Tシャツなどの服を着ての水泳はできません。)
- ② 事故防止のため、ダイビングは厳禁です。プールエリア内を走る事も禁止です。
- ③ 特に心臓発作などの事故を予防するために、飲酒後の水泳は絶対に禁じます。必ず守って下さい。
※プールでダイビングまたは学生を突き落とす・投げるなどの行為などは厳重処罰とします。(罰則50点)
- ④ プールの利用時間: 月～金曜日(20:00～24:00まで)、土～日及び祝日(8:00～24:00)まで
※ただ、卒業式のある日は卒業式が終わった後から利用可能です。

3) その他の施設の利用時間 (ボールやラケットなどは売店に学生証を提出した後、レンタル可能)

-卓球、バドミントン、休憩場 午前8:00～24:00まで /バスケットボール場 午後5:00～24:00まで 利用可能

-24:00以降は学校内全エリアが静粛時間となり、セキュリティガードは生徒に解散を命じます。従わず違反すると罰点(100点)が課せれます。

4) キャンパス内の掲示板を随時確認 (講義室、食堂の掲示板を参照)

-授業、学校生活に関することなどすべての重要なお知らせと最新情報が掲示板に掲載されます。各自、掲示板を定期的に確認してください。
(本人が掲示板を確認せずに生じた不利益について学院側は責任を負いません。)

4. 門限時間 及び 外出について

1) 平日は旅行及び外出は一切不可となります。

-ただし、家族や知人がセブ訪問時は、平日の外出が許可されます。(最大6泊7日) 研修期間中、12週間に1度利用可能です。 ※証拠資料の提出が必要

2) 出入り要領 <すべての出入り基準は正門となります。>

- ① 外出される際、GATE PASSをGuardに渡してください。
 - ② 戻られる際、学生証をGuardに見せて渡したGATE PASSを必ず受け取ってください。
- ※学生証とGATE PASSは異なりますのでなくさないように気をつけてください。

3) 門限時間

- ① 金曜日/ 土曜日 及び 祝日前日夜 (翌日授業がない場合 ⇒ 門限 夜 12:00)
- ② 日曜日または、祝日最終日(翌日に授業がある場合) ⇒ 門限 夜 10:00
- ③ 門限以降1時間以内に帰校した場合 罰点50点、門限1時間以降に帰校した場合 罰点100点。
- ④ **未成年学生規定 未成年の外出/旅行規定**
 - 個人的な外出は許可されず、外出が必要な時には、必ず保護者または成人している学生がいなければなりません。事前に管理者から外出許可を受けなければいけません。※平日午後5時までにオフィスにて未成年外出許可書の提出が必要。
 - 未成年学生の門限 夜 9:00時
 - 外出時は保護者または成人した学生の同行が必須で、必ず保護者・成人学生と一緒に帰ってきてください。
 - 保護者なしで未成年の学生、または保護者 (同行した成人学生) が単独で帰校した際には罰点50点が課されます。
 - 夜9時以降の帰校は門限違反規定に基づき罰点が課されます。
 - 同行する成人学生と未成年学生が2人きりで外出する場合、同性同士のみ可能です。
 - 未成年者の外泊・旅行は管理者の許可だけでなく、未成年学生の保護者からの許可が必要です。(日程確認後、許可された日程のみ進行)

未成年学生の生活規定

- 管理者の指示に応じないなどCG語学院側がこれ以上管理ができないと判断した場合、または学院内外で学校規定上の禁止行為 (喫煙、飲酒、風俗店への出入り、カジノへの出入りなど) が発覚した場合、同行した成人学生に対して罰点100～150点が課されます。
- 未成年学生は直ちに退学処分及び帰国措置される場合があり、この際、残余期間の払い戻しはありません。
- CG語学院は未成年学生が罰点50点・100点・150点に到達した場合はエージェント及び保護者に対し処罰内容を通知することが可能です。

4) 旅行及び外泊

- 外泊は旅行に限り許可され、平日午後17時までに旅行計画書を作成し、オフィスの担当者に提出しなければなりません。(この時間以降に提出されても認められません。)

5) 旅行先

- Cebu City, Mandaue City, Talisay City, Mactan Island内での宿泊旅行は認められません。
- マクタン島以上に離れたリゾート地や違う島、海外などのみ許可。
- マクタン島での宿泊の場合、ホテルは指定されたホテル以外許可致しません。

<マクタン島内指定ホテル>

Crimson Resort & spa	Shangri-la's Mactan Resort	Maribago Blue Water	Isla Resort
Plantation Bay Resort&Spa	J-park Resort & Spa	Best Western Sand Bar Resort	Punta House
Movenpick Hotel	Costabella	Kon Tiki Marina Suites	Alta Cebu Resort
Coralpoint Gardens Resort	Palm Beach Resort	Casablanca Garden Apartments	Bee Resort
White Sands bay hotel	Cordoba Reef Village Resort	Natures Garden Park Resort	オフィス内にて他ホテル掲載

6) 旅行計画書を提出した全ての学生は月曜日午後17時まで証拠書類(宿泊領収書、団体確認写真)を必ずを提示し、

確認をしてもらう必要があります。万が一証拠書類の提出が無い場合は 無断外泊扱いとなります。(罰点100点-2週間外出禁止)

7) 日曜日の門限違反後、正規の日課時間 (月曜日8:00AM) までに帰校しなかった場合は罰点が100点追加で課されます。

8) すべての旅行は、午前5:00から午後7:00までの出発のみ許可します。(出発が遅れた場合、または早朝帰校は、無許可の外泊として扱われます。)※門限時間の午前0:00から午前5:00までの間に学校に戻る場合、通常の旅行とはみなされず、罰点100点が加算されます。

9) 旅行日程が2泊3日以上の場合は、週末または翌日に1日可能

①通常週の場合

- 1泊2日: 土・日曜日のみ可能。
- 2泊3日: 金・土・日曜日または土・日・月曜日に限り可能。

(金曜日または月曜日の授業を欠席に対するペナルティーはありませんが、補講・払い戻しは無く出席率には反映します。)

②金曜日が祝日の場合

- 1泊2日/2泊3日の旅行が可能 金(祝日)・土・日曜日に限り可能。
- 3泊4日: 木・金(祝日)・土・日・月曜日に限り可能。

(木曜日または月曜日の授業を欠席することに対するペナルティーはありませんが、補講・払い戻しは無く出席率には反映します。)

※IELTS保証コースは上記規定の対象外となります。

5. 罰点制度 及び 退学

1) 罰点処置事項（週末の外出禁止は週末のみではなく、該当する週の1週間適用されます。）

① 50点：1週間 外出禁止 / ② 100点：2週間 外出禁止 / ③ 150点：3週間 外出禁止 / ④ 200点：退学

※ 罰点は研修終了までの期間 累積されます。

※ 累積ペナルティ制度で研修期間が12週間以上の学生が不利益を得ないよう、出席関連のペナルティは13週目の月曜日に初期化されます。(遅刻と欠席でついたペナルティのみが減免されます)

2) 罰点事項

項 目	点 数
授業 遅刻(正規クラス, Evening Class, Group Study, Vocabulary Test, Essay, 夜間自習学習)	2
授業 欠席(正規クラス, Evening Class, Group Study, Vocabulary Test, Essay, 夜間自習学習)、EOP注意1回	5
管理者の許可なく早退又は授業ベルが鳴る前に授業を終わらせクラスから出てくる場合	2
全ての講義室、自習室への食べ物 持込及び 飲食は 禁止	20
徒歩での外出や帰校、バイクの利用 タ方19時以降 トライシクルの利用 <タクシー/バン以外の乗り物は禁止> 夜12時以降 寮以外での活動	20
無断で外部者学院内に入出入りさせる場合	20
寄宿舎 喫煙(化粧室含む) 及び 禁煙地区にて喫煙	50
学生同士間で部屋の交換及び利用行為／ ご自身以外のお部屋の出入りは禁止	30
食堂の食べ物や食器を食堂の外への持ち出し。スナックバーで借りた食器や備品を当日に返却しなかった場合	50
学内にて うるさくしたり周りに迷惑をかける行動、プール利用規則違反 (ダイビング、相手を押す行為など)	50
正規 Level Testや模擬試験の不参加 (放棄・欠席など)	50
電気 計量器 または コンセントの 偽装 鍵のコピー	50
門限時間 1時間以内の遅延	50
語学院内で 炊事されたり、炊事道具持ち込みされた場合	50
洗濯物ご自身で勝手に 干し竿から持っていかれた場合	50
授業時間の許可を受けていない録音行為が摘発された場合	100～退学
アルコールの持込みを謀ったり、飲酒が見つかった場合どんな状況であってもペナルティ-対象となる！ *学校・GATE前にて飲酒禁止 / 寮で見つかった場合、見つかった棟在住全員の連帯責任となる。	100～退学
同性、異性関係なく他の学生のユニット・部屋へ出入りした場合(入室を許可した者も含む)	100～退学
門限時間 1 時間以上遅延 及び 無断外泊1泊あたり(旅行計画書提出後、証拠書類を提示出来ない方も含め)	100～退学
平日外出禁止事項 違反	100
不健全 または 危ない場所への出入禁止 【例：カジノ、KTV、Clubなど】	100～退学
校内 賭博禁止	100
学院内施設を意図的に破壊する行為	100
Guard またはマネージャーの指示に従わない場合	100
他の生徒に不快感を与えるようなわいせつな行為や過度の身体的接触を行った場合	100～退学
勉強雰囲気邪魔する行為、学生の不適切は言行及び態度による学院側又はほかの学生との間に問題が発生した場合	100～退学
正常な外出手続きを無視し、学院を抜け出す、すべての行為	退学
お酒の飲みすぎによる騒動及び他人に迷惑をかける、又は学院に被害を及ぼす場合 (飲酒後に発生するすべての事件に関連)	退学

※すべての罰則に例外はありません。(家族旅行、ビザ延長代替旅行、旅行の予約など)

※上記の事項とは別に、管理者の判断に基づいて罰点の加算または減免されることがあります。

※感染者が隔離エリアから離れた場合はペナルティポイント50ポイントが加算されます。

※結膜炎(ピンクアイ)や新型コロナウイルスなどの感染症を患っている学生は、感染の危険により授業に参加できません。

このような場合、研修期間中に補修授業が行われます。(マンツーマンクラスのみ)

※非伝染性疾患の場合、CGではこのような疾患と関連した欠席による補習授業の提供はありません。

3) 退学関連

- 退学となった場合は、すべての返金はなく、即退室となります。エージェントおよびご両親へこの事実をお知らせ致します。
- 退室を装い、他の学生に荷物を預けて学校を退出し、その後学校に荷物だけを取りに来る場合、退出手続き違反になり該当学生の学校出入りを不許可、荷物を預かった学生は同調したと見なし罰点100点が付与されます。

4) その他

- 卒業(退出)する週にペナルティポイントの累積で外出ができない場合、例外なく外出を許しません。飛行機の出発時間前にあらかじめご本人が外に出ようとする場合は、必ずご本人の荷物を持って退出してください。(お荷物のお預かりは致しかねます。)
- 最終退寮される際は、必ずゲートパスとルームキーをセキュリティガードに渡してください。

6. 研修期間の延長および規定の変更について

1) 延長申請と確認の基準

- 延長の申請は、事務所又はエージェントへ連絡して申請（申請後、追加費用の支払いが完了した時点で延長確定となります）
- 申請後、延長が確定（支払い完了）を最大1日まで保留処理。（1日経過すると自動的に延長申請は取り消されてしまいます）
- 追加費用の支払いは、アメリカドルまたはフィリピンペソの現金でCGのオフィスにて直接支払うまたは、エージェントへ振り込むようお願い致します。
- CGのオフィスにて支払い完了、またはエージェントからの追加費用の全額支払いを確認した時点で、研修期間の延長が確定となります。

2) 延長期間の返金に関する規定

- 延長期間開始前にキャンセルの申し出があった場合、延長額の50%を返金いたします。
- 延長期間開始後に返金を請求する場合は、従来の返金規定に準じて処理されます。※ただし、研修期間全体ではなく、延長期間から適用されます。

(下記払い戻し規定をご参照ください)

3) 規定の変更

- 管理者は、クラス、寮、罰則など、必要に応じてCGアカデミーの規定を変更する権限があります。
- 変更された既定は、キャンパス内の各掲示板に告知された後、期限内に一括適用されます。

払戻し規定

※ 但し ご自分の契約会社に必ずお問い合わせください！あくまでも下記はCGの基準です！皆様の場合基本契約会社との規定に従ってください。

出国 2週以前に払戻しを要請された場合	入学金を除く全額返金
出国 2週前より出発日前日の間、払戻しを要請された場合	入学金を除く入金額の80% 返金
研修開始後 研修期間の25%以内 払戻しを要請された場合	授業済みの週を除く50% 返金
研修開始後 研修期間の25%～50%以内 払戻しを要請された場合	授業済みの週を除く20% 返金
研修開始後 研修期間の50%以上過ぎ 払戻しを要請された場合	返金不可

※ 4週未満の登録者は研修開始後の返金は致しかねます。(払い戻し金額は4週間後に本人の口座に入金)

※ 下位コースのダウングレード、寄宿舎のダウングレード時（例：3人部屋→4人部屋）は差額に対する返金はありません。(ダウングレード後の再変更は不可能)

※ 親、兄弟、祖父母、本人の病気、忌引きが原因で研修の継続が不可能な場合残りの期間を保存することができます。(但し、4週間以上の期間のみ保存可能、4週間未満ホールディング不可能、退室後4週間が過ぎた時点から再入室可能、譲渡不可、1年以内に使用)

※ 国際的または国家的な災難及び疾病等によって授業ができない際は返金額は、上記の規定に従って行います。

7. 責任の限界

- 1) 自然災害、紛争、災害、パンデミック、病気、伝染病、戦争、内戦、テロ、政府および公的機関からの公式の命令などの不可抗力な事件が発生し、学院が制御できない場合、アカデミーは返金なしでクラスを中断する場合があります。ただし、事件が終結し、アカデミーが運営を再開した場合、残りの研修期間は再度提供されます。眼病、コロナなどの伝染の危険性がある病気の場合、CGは生徒の授業参加不可の案内をすることが可能です。症状がなくなった基点で、学生が希望する場合、研修期間内の授業時間に補講授業を割り当てます。
- 2) 全ての事件や事故に対する責任は全て本人に責任があります。個人的な外出、旅行先での出来事には、本校CGアカデミーは責任を負いません。
- 3) 研修中に起きる紛失および安全事故に備えて、学生たちは留学生保険および旅行者保険に加入して来なければなりません。保険を通して日本で補償を受けることができますが、未加入の場合の責任はご本人にあり、アカデミーでは責任を負いません。保険加入は任意ではなく、必須です。
- 4) 旅行者保険は研修のための選択肢ではありません。未加入の場合は速やかに加入してください。すべての事件・事故(学院内含む)は保険に基づいて処理されます。

安全上の注意事項

1. 食品の安全に関する事項

現地レストランは、水道水を使用する可能性が高いため、出来るだけミネラルウォーターを購入してお召し上がりください。また、魚介類、生魚(刺身)などの食べ物は、腸炎や食中毒などの危険性があることに注意してください。疑わしい食物の摂食には充分にご注意し、食べないようにしてください。

また、個人の体質による各アレルギー反応がある食べ物も食べないようにしてください。

2. デング熱

熱帯気候のため、様々な昆虫や害虫が存在します。特にデング熱蚊によるデング熱は、ひどい場合死に至ります。旅行の際、常に注意し虫よけスプレーのような薬を使用してください。危険地域への旅行はお控え下さい。

3. 狂犬病・野良犬

路上の、野良犬、野良猫は全く管理がされていない状態の為、絶対に触らないでください。

4. 貴重品関連

過度の装飾や高価な衣類などの目立つよう格好や行為は、犯行の標的になりやすいです。外出時は軽装をお勧めします。

アクセサリやその他の貴重品の所持も避けてください。

5. 強盗、傷害関連

マクタン、アヤラ、SMなどの人気な観光地では、外国人を相手にした犯罪がたびたび発生しています。学院が位置する **talisayは観光地ではありません。**

観光地以外での長期的滞在や活動は、犯行の標的になりやすいです。観光地以外のすべての地域での行動に特に注意を払ってください。

マンガースクエア、コロン、ITパークなどは地元の若者や娯楽施設が多く、代表的な現地の遊興街です。凶悪犯罪や暴行事故などが多数発生します。

地元の方を対象としたクラブやバブ、酒類販売店のご利用はご遠慮ください。強盗、窃盗関連の事故発生時、彼らの指示に従って安全を優先的に確保してください。

6. 詐欺、ギャンブル

過度にフレンドリーな人には注意してください。詐欺、ギャンブル、ハニートラップの可能性あります。

7. 公共交通機関の利用及び 旅行先での乗り物レンタル関連

ジプニー、トライシクルのような現地の公共交通機関の利用犯行の標的にされる可能性があります。可能な限りタクシーのみを利用してください。

特に夜間の行動に注意してください。

8. マリンスポーツ、観光関連

特に慣れていない場所での活動は事故とつながります。マリンスポーツ事故は、さまざまな要因によって発生しますので **常に注意を払って行動してください。**

海中の有毒クラゲや毒草などに関する注意事項を、事前に熟知するようにしてください。

また、海以外の多様な観光の活動時に地域の様々な安全上の注意を熟知して安全な旅行にしてください。

9. マリファナと薬物関連の犯罪

特定のエリア(クラブ、歓楽街など)では電子タバコの液体に偽装したマリファナやその他の幻覚剤を販売するために近づいてくる人がいます。

もし話しかけられても無視をしてすぐにその場から離れて下さい。マリファナを含む薬物の所持または使用は、返金なしで即退学となります。さらに、フィリピンの法律では薬物関連の犯罪に対して厳しい罰則が課せられます。このような行為に関する結果はすべてご本人の責任となります。CGアカデミーはこのような場合、一切の責任を負わず、支援もいたしません。

ここは、皆さんが今まで普通に生活されていた日本ではありません。常に気を引き締めなければいけない外国人の立場です。

しかし、学校での生活に慣れてきて、上記のような部分が忘れがちになります。研修期間中、より安全で実のある研修をされる為に外出の際は常に安全に注意してください。事故発生時には、すぐに学校関係者に連絡し、指示に従って行動してください